



国土交通省登録講習機関 登録講習機関コード 0316

ドローンWORKシステム トレーニングセンター

スクールを運営する株式会社ドローン WORK システム は、物資運搬用の大型ドローンやドローンスクールで使用されている教習用ドローンを製造している国産の機体製造メーカーです。

機体の構造についても隅々まで学ぶことができ、運航経験の豊富なインストラクターがマンツーマンで指導いたします。現場でのノウハウや運用についても教わる事ができ、即戦力となるオペレーターの育成を目指しています。



当スクールが選ばれる3つの理由

1

国家資格から
専門的なスキルまで
豊富なカリキュラム



25kg 以上の操作受講可能
福島県内では唯一！

2

受講希望日が
選択可能



遠方の受講者には
宿泊込みプランをご用意

3

熟練インストラクター
がマンツーマン指導



多くの現場・環境で運航業務を
経験しているので機体と
現場の知識が身に付きます。

機体の知識と現場の知識が身に付くカリキュラム

国家資格 を取得したい方

🌱 初学者向け

一等操縦者技能証明コース

最短8日 学科 18 時間 / 実地 50 時間

🌱 初学者向け

二等操縦者技能証明コース

最短2日 学科 10 時間 / 実地 10 時間

🌱 経験者向け

一等操縦者技能証明コース

最短2日 学科 9 時間 / 実地 10 時間

🌱 経験者向け

二等操縦者技能証明コース

最短1日 学科 4 時間 / 実地 2 時間

追加オプション 上記コースに追加で受講できます

🌙 夜間飛行取得

夜間飛行手順、準備、知識、体制についての座学、フライトエリアの照明を落として実際に暗い中で飛行させる実技で夜間のフライトのノウハウを習得します。

👁️ 目視外飛行取得

目視による常時監視をできない環境で無人航空機を飛行させるためには、国土交通大臣の承認が必要となります。本コースでは目視外飛行の概略と必要な体制を学び、実技では機体のカメラのみを見ながら FPV 飛行を実施します。

🚁 25kg 以上 操縦取得

最大積載量 25kg 以上の機体を操縦を前提とする飛行での注意点、法規を学び、実技では目標点への実地飛行訓練を実施します。

その他の技能検定

🇯🇵 国内初 /

NIST sUAV-STM IRS 公式レポート発行試験

最短2日

アメリカの国立標準技術研究機関である NIST(米国標準技術研究所)が提唱するロボット操縦技能の中のドローン操縦者標準性能試験法の事です。アメリカでは既に広く採用されているドローン操縦技術の評価方法であり、アメリカでの消防や警察などの公共機関でドローン活用の際に必要な操縦者の技能評価の基準となりつつあります。

NIST sUAV-STM はバケツを用いた簡易なシステムにより、ドローンの飛行性能を定量的に試験する事が可能です。このように標準化された試験法による性能の見える化により、NIST sUAV-STM はドローンイノベーションの推進を目指しています。

NEW /

ドローン減災士 (DEO) 取得コース

最短2日

「ドローン減災士」の資格取得に向けて学科・実施講習を行います。「ドローン減災士」とは、災害時にドローンを活用し防災・被害の減災活動を行う専門家です。ドローンの操作・技術を兼ね備え、災害発生時に上空から被害状況を撮影し、リアルタイムで情報を収集し関係機関に提供するなど非常に重要な役割を担います。

福島県内では唯一の一般社団法人ドローン減災士協会 (DEO) 公認スクールです。

※講習時間は受講者様の進捗状況により変動する可能性があります。

国家資格取得コース

🔍 DWS トレーニングセンター



宿泊プランやお得に受講できる
各種キャンペーンも
多数ご用意しております。

一等操縦者技能証明コースと二等操縦者技能証明コースでは国家資格「無人航空機操縦者技能証明」の取得を目指します。一等無人航空機操縦士はレベル4(有人地帯での補助者なし目視外飛行)の飛行が可能です。

各コースとも関連3項目(目視外飛行・夜間飛行・25kg以上機体の操縦)限定変更の受講が可能です。登録講習機関を終了することで、無人航空機操縦士試験において実地試験が免除されます。

国家資格を取得するまでの流れ

お申し込みから講習まで

試験から証明書発行まで

1 お申し込み

- ・アカウント開設
- ・技能証明申請者番号を取得



2 入学準備

- ・入学申請書類提出
- ・受講案内
学科講習プラットフォーム
「CoCoPA」



3 講習

- ・学科講習
e-ラーニング
- ・実地講習
トレーニングセンターいわき
- ・終了審査



4 資格取得

- ・試験申込の準備 / 予約
- ・学科試験 / 身体検査を受験
- ・試験合格証明書の取得
- ・技能証明の発行



講習機「TranerAce-3」

学科講習

国家資格用プラットフォーム「CoCoPA」で行います。パソコンやスマホを利用して行う動画講座でいつでもどこでも繰り返し学べることができ、時間や場所を問わずに学習に取り組めます。

実地講習

トレーニングセンターいわきへお越しいただき、屋外での講習も含めた無人航空機の基本操縦等を学習します。

修了審査

登録講習機関の修了審査として実地試験を行います。合格後に「無人航空機講習修了証明書」が発行されます。



受講者の声（業種・林業）

ドローンのメーカーなので本格的な操作を学べると思い、当スクールを選びました。座学では不明点を質問すると必ず理由と背景を説明してくれ、より理解が進みました。

ドローンの操縦経験が無く操作も難しいのでは...と漠然と不安が有りましたが、講師から適切なアドバイスを貰え、技術を丁寧に教えてくれるので不安が減らしていけました。また、講習機は「TranerAce-3」を使用するので他の機体では味わえない操作技術が身に付きました。



スクール風景



株式会社 ドローン WORK システム
<https://d-w-s.co.jp/>

各サービスや機体についてお問い合わせ
<https://d-w-s.co.jp/contact/>

